

2020年度  
日本比較文学会 第82回全国大会プログラム

2020年5月30日(土)－31日(日)

会場 早稲田大学国際会議場

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-20-14

連絡先：源 貴志研究室 電話：03-5286-3725

メールアドレス：minamoto@waseda.jp



主催 日本比較文学会

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

山形大学人文社会科学部 伊藤豊研究室

電話 023-628-4786

---

# 日本比較文学会第82回全国大会 プログラム

---

会場 早稲田大学国際会議場  
発表者控室・休憩室：4階会議室、研究室1・2  
大会進行役 大会実行委員長・早稲田大学 源 貴志

## [第1日] 5月30日(土)

10:00～12:00 《理事会Ⅰ》(3階第一会議室) 議長：未 定

12:00 受付開始

13:00 開会(3階第二会議室)

《開会の辞》

日本比較文学会会長・日本女子大学 ソーントン不破直子

《挨拶》

未定

13:20～14:30 《研究発表Ⅰ》

A室(3階第一会議室)

司会 山形大学 許 時嘉

1、創造社第一期同人が革命文学へ転向する経緯について

——「智識階級」の認識を中心に

東北大学(院) 曾 小蘭

司会 東北大学 藤田 緑

2、自己の影なる他者

——ローレンス・ヴァン＝デル＝ポストによる対日戦争文学

『影の獄にて』に見る文化的他者の表象

東京大学(院) 稲本 知恵

B室(3階第二会議室)

司会 京都大学 中村 唯史

1、人間の批判者としての擬人化動物——日本とロシアの現代文学を中心に

東京外国語大学(院) プロホロワ マリア

2、国木田独歩とツルゲーネフ——「運命論者」とガーネット英訳本をめぐって

早稲田大学(院) 芦川 貴之

C室(3階第三会議室)

司会 聖徳大学 近藤 圭一

1、太宰治「駈込み訴へ」論——「ユダ」の系譜において

北海道大学(院) 西岡沙都美

2、『朱塔』論——中島敦と江南放浪

名古屋大学(院) 郭 立欣

14:40～16:40 《ワークショップ》

ワークショップⅠ（3階第一会議室）

Donald Keene, *Japanese Literature: An Introduction for Western Readers* (1953) 再読

司会	東京大学	徳盛	誠
報告	法政大学	竹内	晶子
	敬愛大学	畑中	千晶
	国際日本文化研究センター	坪井	秀人

ワークショップⅡ（3階第三会議室）

S F的環境としての現代日本

司会・報告	椋山女学園大学	長澤	唯史
報告	北星学園大学／作家・翻訳家		
	山本 範子／立原		透耶
ディスカッサント	九州大学	飯嶋	裕治

16:50～17:10 《学会賞授与式》（井深大記念ホール）

17:10～17:50 《総会》（同上）

議長 未 定

19:00～21:00 《懇親会》（「森の風」、早稲田大学26号館15階） 会費 未定

司会 未 定

## [第2日] 5月31日(日)

10:00~11:45 《研究発表Ⅱ》

### A室(3階第一会議室)

司会 フェリス女学院大学 佐藤 裕子

- 1、夏目漱石「道義上の個人主義」の背景——同時代思想との関係から

法政大学(非常勤) 岩下 弘史

司会 富山大学 中島 淑恵

- 2、迷いと焦燥、名誉と欲望、そして悟りと——チェンバレンと能『邯鄲』

法政大学(非常勤) 式町真紀子

### B室(3階第二会議室)

司会 東京大学(研究員) 大西 由紀

- 1、ルトスワフスキのとらえた言葉と音楽——イワコヴィチュヴナの詩を例に

日本学術振興会特別研究員 松尾 梨沙

司会 東北大学 佐藤 伸宏

- 2、リービ英雄の『万葉集』研究における二言語併用

——「抒情」‘lyric’という語の登場をめぐる考察

神戸大学(院) トーマス・ブルック

- 3、計算された「誤訳」——マラルメとポーの「大鴉」

東京大学(院) 菊田 怜央

### C室(3階第三会議室)

司会 東京外国語大学 西岡あかね

- 1、日本ファンタジー文芸作品におけるユダヤ神秘主義的モチーフとその順化

——ゴーレム表象を中心に

大阪大学(院) エスカンド ジェシ

- 2、「流動する主体」と「皮膚」——ジナイーダ・ギッピウスのフェミニズム

早稲田大学 草野 慶子

司会 神奈川大学 小松原由理

- 3、周縁化された女性たちの知性

——19世紀後半から20世紀初頭のトルコ文学と日本文学における狂女表象をめぐる

筑波大学(院) コチィート ズハル

11:50~12:50 《理事会Ⅱ》(3階第一会議室)

13:00~16:00 《シンポジウム》(井深大記念ホール)

二つの「世界文学」の間——いま比較文学は何ができるのか

司会・趣旨説明 早稲田大学 源 貴志

報告者 早稲田大学 宗像 和重

立命館大学 西 成彦

福岡女子大学 坂口 周

ディスカッサント 北海道大学 中村 三春

16:10 《閉会の辞》(井深大記念ホール)

日本比較文学会代表理事・東京大学 エリス俊子